

令和5年度 事務事業評価（議会）  
（令和4年度決算）

分科会評価結果

分科会名	厚生分科会					整理番号	厚生-2			
事務事業名	高齢者はり・きゅう等助成費									
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	改善の上 で継続	4	終期設定 し終了	5	休止・廃止
〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉										
<p>本事業は、市が指定する施術所で、はり、きゅう並びにあん摩、マッサージ及び指圧の施術を受ける際の施術料の一部を助成することにより、高齢者の健康及び福祉の増進を図ることを目的としている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に減少した交付者数及び利用回数は、令和3年度から再び増加しており、利用者のニーズは高く、また、代替となる他の制度もないことから、本事業の必要性は高いと認められる。</p> <p>対象者の増加に伴い、今後もさらなる事業費の増加が見込まれることから、利用の限度回数や助成金額の見直し等を行うことも視野に入れつつ、引き続き高齢者が利用し続けることができるよう求め、継続とした。</p>										